



富井大裕 “combine-still-”

2013年1月12日(土) - 2月16日(土)

《waste basket and waste paper(aluminum)》2012、アルミニウム製ゴミ箱、紙、29×22×22 cm
©Motohiro Tomii, Courtesy of Yumiko Chiba Associates 撮影:柳場大

2013年1月12日(土)より、Yumiko Chiba Associates viewing room shinjuku では、富井大裕の個展を開催いたします。

作るという行為を問い、作ることを継続する。ものが持つ構造や常識的イメージといった条件を見直し、選択し、再構成する。そうして作り出された富井大裕の作品は、常に見る者に衝撃を与え、思考を促してきました。

本展では、富井が提示する様々な方法論のなかから、複数の素材を結合させた彫刻のシリーズを、新作を中心に紹介いたします。変化を続ける富井の新作を、ぜひ、ご高覧ください。

尚、展覧会に合わせ、梅津元氏(埼玉県立近代美術館主任学芸員)を招いて、作家とのトークイベントを予定しています。合わせてご案内いたします。

協力:益基樹脂

■会期

2013年1月12日(土) - 2月16日(土) 営業時間:12:00-19:00 定休日:日、月、祝日

■会場

Yumiko Chiba Associates viewing room shinjuku

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 4-32-6 パークグレース新宿 #206 Tel: 03-6276-6731

<http://www.ycassociates.co.jp>

■オープニングレセプション

2013年1月12日(土) 18:00-20:00

* 当日、開催時刻に個展会場までお越しください。

* 作家が在廊しております。

■トークイベント

2013年2月2日(土) 18:00-19:30

「スナップ/ショット, ストップ/モーション」 富井大裕×梅津元(埼玉県立近代美術館主任学芸員/芸術学)

事前予約制、参加費 ¥1,000 (富井大裕作品集『MOTOHIRO TOMII WORKS 2006-2010』+1ドリンク付き)

* トークイベントの申し込み方法については、後日、弊社ホームページでご案内いたします。



■Artist Statement

“combine”

唐突だが、仮にひとつの図式を立ててみる。〈「何か」+「目的」=「○○の為の何か」〉。この図式の「目的」を除き、代わりに「何か」を入れると、〈「何か」+「何か」=「何か」の為の「何か」〉となる(その際、「何か」とは「何か」という疑問が浮かぶかもしれないが、私は、積極的に「何か」を「何か」以上のものと見做さない態度を重要だと考えている)。「何か」が「何か」に結びつくと、「何か」は片方の目的となると同時に原因となる(但し、「何か」には目的である以上の目的はない。原因であることを説明できる理由もない)。目的と原因、その変換の連続性と関係の非解消性。それは、世界に何らかの場所を占めなければならない以上、結ばざる負えない世界との契約のようなものかもしれない(不在という考えもあるが、不在もまた不在という形で世界に場所を確保しなければならない)。その「契約のようなもの」を、考えられる限りのシンプルでストレートな様態に現すこと。これが“combine”の目的である(「目的である」以上の目的がないにも関わらず、目的を持ってしまうのは一体どういうことなのか。負ける勝負に敢えて挑むことも芸術の目的であり、宿命なのかもしれない)。

2012年11月 富井大裕

■富井大裕(とみい・もとひろ) プロフィール

美術家

1973年新潟県生まれ

1999年 武蔵野美術大学大学院造形研究科彫刻コース修了。

第4回アート公募 2000 審査員大賞受賞。

主な展覧会に、「開港都市にいがた 水と土の芸術祭 2012」(2012、新潟)、「AGAIN-ST 第1回展“AGAIN-ST”」(2012、東京造形大学 CS ギャラリー、東京)、「RYUGU IS OVER!!—竜宮美術旅館は終わります」(2012、竜宮美術旅館、神奈川)、「『再考現学 / Re-Modernologio』 phase2:観察術と記譜法」(2011、国際芸術センター青森、青森)、「所沢ビエンナーレ美術展 2011 引込線」(2011、埼玉)、「ヨコハマトリエンナーレ 2011 OUR MAGIC HOUR—世界はどこまで知ることができるか?—」(2011、神奈川)、「MOT アニュアル 2011 Nearest Faraway | 世界の深さのはかり方」(2011、東京都現代美術館、東京)、「変成態—リアルな現代の物質性 vol.2 揺れ動く物質 富井大裕×中西信洋」(2009、ギャラリーαM、東京)、「New Vision Saitama III -7つの眼×7つの作法-」(2007、埼玉県立近代美術館、埼玉)がある。

■梅津元(うめづ・げん) プロフィール

埼玉県立近代美術館主任学芸員／芸術学

1966年生まれ

1991年多摩美術大学大学院修士課程修了。同年より埼玉県立近代美術館学芸員。

企画・担当した主な展覧会(共同企画を含む):「<うつすこと>と<見ること>」(1994)、「光の化石」(1997)、「ドナルド・ジャッド 1960-1991」(1999)、「プラスチックの時代」(2000)、「関根伸夫《位相—大地》が生まれるまで」(2005)、「New Vision Saitama III」(富井大裕を推薦/2007-2008)、「生誕100年記念・瑛九展」(2011)ほか。

レクチャー、トーク、シンポジウム:川崎市市民ミュージアム(「Sonic Perception vol.5」におけるレクチャー/1998)、OFF SITE(Wrk 連続個展関連トーク/2003)、Art Center Ongoing(富井大裕個展関連イベント/2009)、東京藝術大学(シンポジウム「ファイン・アートとテクノロジー」2009)、金沢美術工芸大学(公開授業「アートの現場」2010)、NADiff(富井大裕との対談「体験としての物体—〈美術〉と〈本〉の可能性」2011)ほか。

【本展に関するお問合せ】 ※作品画像データ等をご入用の際は、弊社までお問合せ下さい。

ユミコチバアソシエイツ福田、千葉、鈴木孝史 Tel: 03-6276-6731 e-mail: info@ycassociates.co.jp

営業時間: 12:00-19:00 定休日: 日・月・祝日